

8月に開催された空手道の全国大会に白羽小6年高塚彩夏さんと常葉菊川中3年平口結衣さん、増田結妃さんの3人が出場した。

「静岡県少年少女空手道連盟選手権大会」の個人形で優勝し、8月3日から東京都で開かれた「全国少年少女空手道選手権大会」に6年連続で出場した高塚さん。結果は3回戦敗退となったが、「初めて練習どおりに形を打てた」と結果を冷静に振り返る。

「静岡県空手道連盟選手権大会」の団体形・組手で優勝し、8月16日から北海道で開催された「全国中学生空手道選手権大会」に2年連続で出場した平口さんと増田さん。団体形は1回戦、団体組手は2回戦敗退だったが、平口さんは「負けてしまったが、持てる力を出し尽くすことができて良かった」、増田さんは「高校でも空手を続けるため、全国の大舞台で経験を積むことができて良かった」と前向きに話した。

好成績を残し続ける3人。来年度からはそれぞれ新しい進学先で気持ちを新たに稽古に励む。

第19回全日本少年少女空手道選手権大会出場

第27回全国中学生空手道選手権大会出場

空手道

高塚彩夏さん(中) 平口結衣さん(左) 増田結妃さん(右)

